

みなさんからの請願・陳情(委員会審査状況)

請願第1号

練貫新田地区への水道早期開設に
関する請願

(紹介議員)

(平成26年8月提出)
印南 久雄 議員

(提出者)

大田原市練貫587

練貫自治会長 吉際 昇

(請願の趣旨) 練貫新田地区へ市の水道水を供給するため水道管敷設を求め
るもの

(建設産業常任委員会審査の内容・結
果) 審査では、水道管の敷設には多額
の費用がかかり、財政的にも厳しいと
思われるが水道管の敷設は市民の公平
性、平等性を考えれば必要であるとい
う意見や、将来的に市水道水が供給で
きるようにすべきである、という請願
に賛同する意見が多数出されたことか
ら、採決においては全会一致で採択と
なりました。

請願第2号

「手話言語法(仮称)」の制定を求める
意見書に関する請願

(紹介議員)

(平成26年8月提出)
星 雅人 議員
君島 孝明 議員

(提出者)

宇都宮市若草1-10-6
とちぎ福祉プラザ内 一般社団法人栃木
県聴覚障害者協会

理事長 稲川 和彦

(請願の趣旨)

手話を言語として普及
研究することなどの環境整備を目的と
した「手話言語法(仮称)」を制定するよ
うに意見書の提出を求めるもの

(民生常任委員会審査の内容・結果)

審査では、請願の趣旨を踏まえて審
査を行いました。が、今の社会に合った
法律を制定する必要があることから、
採決においては全会一致で採択となり
ました。

陳情第1号

那須地区広域食肉センターの存続に
関する陳情

(提出者)

(平成25年12月提出)
那須塩原市宇都野192-1
大田原と場ありかた検討会

呼びかけ人代表 倭文 輝男

(陳情の趣旨)

那須地区広域行政事務
組合の所有する那須地区広域食肉セン
ターの廃止が平成30年に決まっている
が、畜産農家にとって貴重な同施設の
存続を求めるもの

(建設産業常任委員会審査の内容・結
果)

平成26年第2回市議会定例会(6
月議会)において継続審査となり、閉会
中の9月1日に委員会を開催するなど
して栃木県や那須地区広域行政事務組
合などの関係機関の食肉センター統合
などの関係機関の食肉センター統合
に関する活動状況を見ながら審査を
行ってきました。しかし、食肉センター
統合状況に関し進展が見られず、引き
続き統合状況を鑑みて審査を行いたい
ため、本委員会では再度継続審査とす
ることになりました。

陳情第3号

集団的自衛権の行使等を容認した閣
議決定の撤回の意見書提出を求める
陳情

(平成26年8月提出)

(提出者)

大田原市北金丸2600-7

鈴木 庸一

(陳情の趣旨)

閣議決定による憲法解
釈変更の手續きに異議を唱え、その撤
回を求めるよう国に意見書の提出を求
めるもの

(総務常任委員会審査の内容・結果)

審査では、閣議決定を撤回すべきと
いう意見と、閣議決定の柱となってい
る要件は行使を容認する内容ではない
との意見がありましたので、起立によ
る採決を行い、起立多数により不採択
となりました。

陳情第4号

集団的自衛権の行使を容認する閣議
決定の撤回に関する陳情

(提出者)

(平成26年8月提出)
宇都宮市中戸祭町82-1 栃木県平和運
動センター内 戦争をさせない全国署
名栃木県連絡会

共同代表 太田うるおう

(陳情の趣旨)

集団的自衛権の行使を
容認する閣議決定を撤回するよう国に
意見書の提出を求めるもの

(総務常任委員会審査の内容・結果)

審査では、閣議決定を撤回すべきと
いう意見と、閣議決定の柱となってい
る要件は行使を容認する内容ではない
との意見がありましたので、起立によ
る採決を行い、起立多数により不採択
となりました。

委員会行政視察報告

議会運営委員会 8月5日～7日
(所管事項調査)

一 北海道千歳市

「議会改革推進プラン」について

議会改革については、市民の声を聴く会等、
市民の意見を反映させ、プランは1年以内の短
期、2年以内の中期、2年を超える長期として、
目標達成期間を定めたものとなっている。

二 北海道江別市

「議会基本条例」について

議会基本条例案を十分協議し、市民説明会の
開催やパブリックコメントを実施し、市民から
の意見を参考に、市議会の考え方を示し、基本
条例案を修正し制定している。

三 北海道当別町

「議会改革」について

議員定数や、議員報酬について、議会報告会
での意見交換を経て議会改革推進協議会で検
討を行うなど、住民の意見を反映させた議会改
革を行っている。



江別市役所にて